



吉井しず子さん作

# ほうきさん 2017年 2月

椋本673 存仁寺

如来すなわち  
涅槃なり  
涅槃を仏性と  
なづけたり

「浄土和讃」

## 一年頭の辞

冷たい風の中、でも蟬梅に遅れないようと梅が小さな花を咲かせています。季節は「立春」に移ってきました。前日は「節分」といわれます。季節を分けるということです。から春夏秋冬それぞれにあります。ただ立春の折には豆が捲かれたり最近では、「恵方巻き」なる物が毎日のように食品の広告に出てきます。関西の方から発生したという、「ええ方角を向いて、巻きずしを食べると、ええことがある」と、まことに語呂合わせとはいえ誰もが「ええこと」にありつきたいものらしい。ならば年に四回、巻き寿司の販売をすればいいではないか。アメリカでは、トランプ氏が第四十五代合衆国大統領に就任された。早くも政策によって右へ左へ、上に下にと経済も、人々も、マスコミも毎日のように煽ぎ立てられ、動揺され、不安と失望と恐怖をおぼえています。私自身がどうこの人生を生きていくのか、親鸞聖人はお弟子にあてた言葉に『何が善であり何が悪であるのか、そのどちらもわたしはまったく知らない。なぜなら、如来がそのおこころで善と思いに なるほどに善を知り尽くしたのであれば、善を知ったといえるであろうし、また如来が悪とお思いになるほどに悪を知り尽したのであれば、悪を知ったといえるからである。しかしながら、わたしもはあらゆる煩惱をそなえた凡夫であり、この世は燃えさかる家のようにたちまちに移り変わる世界であって、すべてはむなしくいつわりで、真実といえるものは何一つない。その中であって、ただ念仏だけが真実なのである』と仰せになりました（『歎異抄』現代語訳）とあります。様々なものに左右され、執着し、悩み多き人生の中、しかも一度きりであり、後戻りできないのちならば、真実を依りどころにさせていただき、お念仏に聞き、問い生きていきたいことです。

あの娘はいつも哀しい位 ひとりぼっちで部屋の片隅でうずくまっていた  
誰かが自分を救いに来るのをじっと待ってるけど 誰も来ないと判ってる  
人には黒く見えるクラスが 自分には白く見えてしまう  
黒く見ようと努力したのに 人は大声で聞いてくる

※何故 嫌いですか 何故 好きですか 左ですか 右ですか

ああ 聴こえない ああ 届かない 自分の夢がわからない ああ

何が 正しくて 何が 嘘ですか 一〇〇じゃなければ〇ですか

ああ聴こえない ああ届かない 自分の夢がわからない ああ

自分に正直に生きるなら 風に逆らって生きるのなら

居直る事が勇気だなんて 自分に甘えるのはおよし

※ 繰り返し 「不良少女白書」さだまさしさん

「如来すなわち涅槃なり涅槃を仏性となづけたり」

二月の法語は『浄土和讃』の「如来すなわち涅槃なり涅槃を仏性となづけたり凡地にしてはさとられず安養にいたりて証すべし」（如来はすなわち涅槃である。この涅槃を仏性と申しあげる。凡夫には、これをさとることができない。浄土に至ってはじめてさとることができる）からの言葉です。「如来」とはさとりを得られた仏がはたらきでている、さとりの真理が生きてし生けるものを迷いの世界からさとりと救うはたらきであります。「涅槃」とは、煩惱の火が吹き消された静かな境地を意味し、さとり（正覚）を意味します。また、「仏性」もさとりを得られた仏の本性ということとです。しかし、私たちは煩惱の世界にどっぷりつかっていても、仏・如来の境涯を知ることでも感じることでもできません。阿弥陀さまの大慈悲のはたらきを聞き、いただいてこそ、浄土への道を歩ませていただくことができ、「安養」（極楽浄土）に往生してさとり（正覚）を得ることができると知らせていただくのです。

## 2月の行事



- 1日(水) 6時30分 おあさじ  
 2日(木) 13時30分 コーラス  
 5日(日) 13時30分 仏教婦人会報恩講法要  
 16日(木) 6時30分 おあさじ  
 13時30分 無量寿会例会  
 19日(日) 正月汁 上組  
 26日(日) 還暦のお祝い

## 3月の行事



- 1日(水) 6時30分 おあさじ  
 2日(木) 13時30分 コーラス  
 5日(日) 鈴鹿組二十五日講法要 真福寺様  
 12日(日) 10時 日曜学校・子ども会  
 16日(木) 6時30分 おあさじ  
 13時30分 無量寿会追悼法要  
 18日(土) 19時 仏教壮年会例会  
 春彼岸 17日～23日

### 宗派・教区・鈴鹿組関連

- 13日(月)～16日(木) 名古屋別院報恩講法要  
 13日(月) 仏教婦人会別院参拝  
 11日(土) 鈴鹿組僧侶研修会・法中会  
 「障害者差別解消法」について  
 19日(日) 第20期鈴鹿組連続研修会 9時  
 「現代人の宗教」西正寺様  
 23日(木) 東日本大震災七回忌法要と  
 教区寺院女性・本派社推協研修会  
 「東日本大震災の経験に学ぶ」



### 仏教婦人会報恩講法要

2月5日(日)午後1時30分より  
 法話 大阪市 小林顯英師

※法要後総会がありますので会員さんには引き続き  
 ご出席の程、宜しくお願いいたします。

### 還暦のお祝い

2月26日(日) 午後3時より還暦のお祝いを  
 持たせていただきます。今年は昭和31、32年  
 (1956、57年) 生まれの方にご案内します。

### お念仏のひろば ご案内

毎月17日津市丸の内正覚寺様にて聞法  
 のご縁、「紫雲会」が開催されています。  
 おつとめ 午前10時30分  
 午前の部 午前11時から12時30分  
 午後の部 午後1時30分から3時  
 聴講費 700円

2月17日(水)『念仏もうさんとおもいたつ心』

滋賀・東光寺 守快信師

### 仏教婦人会班長会



報恩講について、事業報告等  
 総会に向けての確認事項な  
 ど話し合いが持たれました。  
 2月13日名古屋別院報恩講  
 参拝があります。また、2月7  
 日は「如月忌」です。

**無量寿会新年会** 例年の如く無量寿会新年会が持た  
 れました。岡田さん調声による「正信偈」おつとめの  
 後、井関会長挨拶、住職おはなし、保地さんがお礼の  
 挨拶とお話しをしてくださいました。そして百人一首



坊主めくりをしました(来年か  
 らは姫めくりとしましょう)。  
 庫裡に移り、食事をとりながら  
 ゲーム手品など楽しいひと時。



### 教区仏教婦人会研修会

東海教区仏教婦人「御同朋  
 の社会をめざす運動」研修会が蒲郡のホテル竹島で開  
 催されました。総勢150名の参加、存仁寺からは6名が  
 参加しました。「身のまわりにある、いじめや差別について  
 考えてみよう」のテーマのもと講師による問題提議、20班  
 に分かれて話し合い法座が持たれました。夕食懇談会では  
 海の幸に舌鼓をうち、組での手の込んだ余興など楽し



いひと時、温泉で一日の疲  
 れを癒しました。あさじのお  
 勤め、ご法話を聴聞し、朝  
 食後まとめのお話しと2日  
 間の研修を終えました。